



年頭挨拶



スポーツ庁長官 室伏広治

令和5年の年頭に当たり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

スポーツは世界共通の人類の文化であり、全ての人々が自発的にスポーツに取り組み自己実現を図り、スポーツの力で輝くことができ、前向きで活力ある社会と、絆の強い世界を創ることが出来ます。

ボウリング競技は、男女の区別なく幅広い年齢層の人々から親しまれ、生涯スポーツとして愛好されるとともに、高い技術を必要とする競技スポーツとしても発展しております。

昨年に3年ぶりに開催された「一會とちぎ国体・とちぎ大会」では、ボウリングをはじめとした各競技の熱戦の数々により、全国の皆さんへ大きな感動とスポーツのすばらしさを伝えることができました。

令和5年の年頭には、金メダル6つ、銀メダル5つ、銅メダル4つを獲得するなど、好成績を収められました。これもひとえに、選手の皆様の日々のたゆまぬ努力とコロナ禍においても、安全・安心な環境の下、練習や競技大会を実施できるように貴協会がご尽力されている賜物と深く敬意を表します。

スポーツ庁としても、引き続き「感動していただけのスポーツ界」を目指し、国際競技力の向上をはじめとして、スポーツを通じた健康増進、国際交流・協力、地域活性化、障害者スポーツの振興等に引き続き取り組んでまいります。

貴協会におかれましては、今後もボウリング競技の競技力向上や普及・発展に努めていただくとともに、国内・国際競技大会等でますます御活躍されることを期待いたします。

結びに、公益財団法人全日本ボウリング協会のさらなる御発展と、関係者のますますの御活躍を祈念申し上げます。

称えようボウリングを、魅力と価値



公益財団法人全日本ボウリング協会 会長 北川 薫

2023年の年頭に当たり、謹んでごあいさつを申し上げます。

この1年の間に、新型コロナウイルスによる行動制限は徐々に緩和され、国内での遠出に加え、海外への渡航も容易になりつつあります。JBCでも全国大会に活気が戻り、待っていたとばかりに海外に挑戦する選手が続出しました。再び躍動する姿を目にすることができ、安堵の思いであります。今日まで辛抱強く待ってくださったボウラーの皆様には心より敬意を表します。

昨年、スポーツ界では北京オリンピックやサッカーワールドカップがありました。コロナ前と何ら変わらない現地サポーターの熱狂ぶりや、デジタル分野の進化から、スポーツを「見る」楽しさが高まっているのを感じます。自分たちはエンターテイナーである、と言った選手もいました。見る・見られることへの意識は、スポーツの発展に欠かせない要素です。

サッカーワールドカップをTVで見ている感覚は、勝つとは、個々の選手の能力にはさほど差が無いこと、勝

負は監督の采配（マネージメント）で決まったようです。ボウリングも同様ではないでしょうか。マネージメントをする監督の役割、更には協会の果たす役割がますます大きくなります。それにしても、最後がPK戦というのはいただけません。敗者となったフランスチームは、あれでは浮かばれません。

JBCは昨年、中期計画「JBC2030」を策定しました。その中で、「する・みる・やる・伝える」でつながるボウリング界をビジョンとして掲げています。ボウリングは「誰でもできる」からこそ、「する人」を主役と見てきましたが、みる人・やる人・伝える人の存在をもっと重視すること、そして三位一体の連携を生み出すことが、スポーツとしての成熟のかたちであると考えます。する人はもちろん、みる人・やる人・伝える人にとって価値あるものを創出することがミッションです。

2023年は、ボウリングの魅力と価値を再確認し称える年にしたいと存じます。ボウリングの、優れた点は強みとして、未熟な部分はポテンシャルとして捉え、前進あるのみです。倍旧のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

公益財団法人 日本スポーツ協会



会長 伊藤 雅俊

2023年の年頭にあたり、全国のボウリング愛好者の皆様は新年のお慶びを申し上げます。

公益社団法人 日本ボウリング場協会



会長 武田 竜

2023年の年頭にあたり、全国のボウリング愛好者の皆様は新年のお慶びを申し上げます。

公益財団法人 日本オリンピックピック委員会



会長 山下 泰裕

2023年の年頭にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

コロナ禍による閉鎖という訳ではございませんが、コロナが引寄せたことには言うまでもありません。

終わりに、公益財団法人全日本ボウリング協会の益々の発展と関係各位のご活躍を祈念申し上げます。

スポーツボウリングの更なる推進はもちろん、もっと大勢の方の目に入る様なメディアへの露出や、SNSを活用した積極的なマーケティング戦略など、進めていきたいことは山積みです。

その中でも、公立中学校の休日部活動を、民間のクラブや指導者へ委ねる「地域移行」が、2023年度から段階的に始まることは、ボウリング業界にとって千載一遇のチャンスであると思うので、

全国的ボウリング場で中学生の部活動が盛んにおこなわれることになれば、必ず今後につながると思います。

ボウリング業界は、日本ボウリング機構(JBO)の設立によりひとつにまとまりました。

コロナ禍により、その活動も思うようには進んでおりません。

これから50年、100年と続く新たなスポーツ文化を生み出し、広めていく使命があります。

私たちがオリンピック委員会、オリンピック競技大会を通じて、アスリートたちが表現した純粋に競技に打ち込む姿、勝敗に関わらず対戦した相手をつたえ合う姿や勝利した喜び、敗れたときの悲しみを通して、大きく変化していく世界において、スポーツが持つ価値を大切にしながら、

といった参加型のオリンピックを発信しました。そして、東京2020大会は、スポーツ基本法が制定され、スポーツをする、みる、支えることを掲げるとともにボランティア制度の更なる充実といった多くのレガシーを創り、豊かで、活力ある社会の実現に取り組んでおります。

私たちオリンピック委員会、オリンピック競技大会を通じて、アスリートたちが表現した純粋に競技に打ち込む姿、勝敗に関わらず対戦した相手をつたえ合う姿や勝利した喜び、敗れたときの悲しみを通して、大きく変化していく世界において、スポーツが持つ価値を大切にしながら、

結ぶに、公益財団法人全日本ボウリング協会の益々の発展と、関係各位のご活躍をご期待申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

このため、関係競技団体との連携が不可欠になります。貴協会との引き続きの連携のもと、国民の皆様に対し、青少年の健全な育成に取組んでまいります。

せんが、今年是非JBOを機能させ、この好機を業界全体で掴み取りましょう。

北川会長はじめ、役員・会員の皆様のご支援、協力をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴協会のますますの発展と、今年一年のJBC会員皆様方のご健康とご多幸を祈念申し上げます。

また、JBO(日本ボウリング機構)も設立5周年を迎え、加盟団体が業界発展に繋げるため一致団結し、JPBAも共同代表としてさらなる良い関係を築きながら活動に協力してまいります。

最後に、全日本ボウリング協会北川会長はじめ貴協会のご発展と会員皆さまのご健康とご多幸を祈念申し上げます。

また、旧年中は日本ボウリング商工会員に対し、格別のご愛顧とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨年度も絶えず襲ってくる新型コロナウイルスの波及で第6波から第7波が押し寄せましたが、公的行動規制は発動されず、「With Corona」の新たな生活様式は定着してきた1年だったので

「乗るブーム」から「作るブーム」へ」

このような状況下では、各ボウリング団体が垣根を超え、一致団結し、何かを仕掛け、ブームを引き起こす。

「乗るブーム」から「作るブーム」へ」

このような状況下では、各ボウリング団体が垣根を超え、一致団結し、何かを仕掛け、ブームを引き起こす。

このような状況下では、各ボウリング団体が垣根を超え、一致団結し、何かを仕掛け、ブームを引き起こす。

このような状況下では、各ボウリング団体が垣根を超え、一致団結し、何かを仕掛け、ブームを引き起こす。

公益社団法人 日本プロボウリング協会



会長 谷口 健

2023年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症により厳しい状況が続く中、一時的に減少傾向にありましたが、昨年11月より再び感染者が増え第8波とも言われております。

そのような状況にあり、全日本ボウリング協会様も、国

本年もプロのパフォーマンをお見せし、ファンの皆様にご感動を与えることができるよう努めてまいります。

2024年1月には、プロボウリングの地位向上並びにボウリング業界発展のため、新リーグ「i.o. LEAGUE

最後になりましたが、全日本ボウリング協会北川会長はじめ貴協会のご発展と会員皆さまのご健康とご多幸を祈念申し上げます。

また、旧年中は日本ボウリング商工会員に対し、格別のご愛顧とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨年度も絶えず襲ってくる新型コロナウイルスの波及で第6波から第7波が押し寄せましたが、公的行動規制は発動されず、「With Corona」の新たな生活様式は定着してきた1年だったので

「乗るブーム」から「作るブーム」へ」

日本ボウリング商工会



理事長 川島 一男

年頭にあたり謹んで新春のお慶びを申し上げます。

また、旧年中は日本ボウリング商工会員に対し、格別のご愛顧とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨年度も絶えず襲ってくる新型コロナウイルスの波及で第6波から第7波が押し寄せましたが、公的行動規制は発動されず、「With Corona」の新たな生活様式は定着してきた1年だったので

あけましておめでとうございます

2023年 元旦

Table with contact information for various organizations including Phiten, Enagic Bowl, Japanese Bowling Association, Japanese Pro Bowling Association, Japanese Bowling Field Association, Hi-Sports, Sunbridge Group, American Bowling Service, Keio Kanko, and Wells Home.

文部科学大臣杯 第60回全日本大学選手権大会

男子の部

1回戦でプラスに乗せたのは、連覇がかかる沖縄国際大学のみ。2位の名古屋産業大学は97ピン差をつけられた。2回戦も全体にスコアが伸び悩み中、沖縄国際大学は2960

にまとめて、リードを320ピンまで広げた。

しかし3回戦、たった1ゲームのロススコアでリードは一気に詰められた。2957をマークした名古屋産業大学が128ピン差まで迫り、逆転の可能性が見えてきた。

準決勝で動いたのは青森中央学院大学A。3097と打ち上げて、ついに沖縄国際大学を上回った。95ピンのリードを作った青森中央学院大学Aは、決勝3ゲーム目の1077で優勝を決定づけ、昨年準Vからの返り咲きを果たした。



第3位の名古屋産業大学



第4位の岡山商科大学



準優勝の沖縄国際大学



第5位の京都産業大学A



第6位の千葉商科大学



チームHGの沖縄国際大学



個人HG・HSの前田徹(青森中央学院大学B)



チームHSの青森中央学院大学A



個人HAの林元輝(名古屋産業大学)

文部科学大臣杯 第60回全日本大学ボウリング選手権大会成績表

2022年12月2日(金)~4日(日) 会場: 神奈川・川崎グランドボウル

男子5人チーム戦 (5×15G)		4年ぶり3度目
選手権校	青森中央学院大学A	石田智輝・中村祐麻・吉原正明 佐々木 諒・石岡大空 14,494
準優勝	沖縄国際大学	西島本有生・中里隆星・比嘉巧真 登川 陸・中里隆和・仲間保人 14,312
第3位	名古屋産業大学	瀬戸 翔・小林海翔・大藪信太郎・山下琢朗 林 元輝・山田裕汰・辻井裕大 14,240
第4位	岡山商科大学	光崎 脩・南 玲良・木原 陸・中尾佑輝 小松祐誠・大園琢矢・川下祐生 14,048
第5位	京都産業大学A	立花和貴・寺地真輝・田口智博・石川巧真 谷口 創・林 悠登・中尾恭輔 14,012
第6位	千葉商科大学	内野 稔・佐藤陽生・千田祐太 前原虎太郎・能呂孔策 13,693
チームゲーム	沖縄国際大学	西島本 有生・中里隆星・比嘉巧真 登川 陸・中里隆和・仲間保人 1,125
チームシリース	青森中央学院大学A	石田智輝・中村祐麻・吉原正明 佐々木 諒・石岡大空 3,097
個人ハイゲーム	前田 徹	(青森中央学院大学B) 290
個人ハイシリース	前田 徹	(青森中央学院大学B) 708
個人ハイアベレージ	林 元輝	(名古屋産業大学) 206...2



開会式で訓示を述べる全日本学生連合・佐藤雄偉委員長

女子2人チーム戦 (2×15G)		41年ぶり2度目
選手権校	同志社大学	戸塚真由・石本恵梨奈・雨堤 啓 5,936
準優勝	青森中央学院大学A	須藤真海・高橋咲紀 5,603
第3位	京都産業大学	安田明香里・立花沙貴・谷口澪奈 5,598
チームゲーム	同志社大学	戸塚真由・石本恵梨奈・雨堤 啓 460
チームシリース	同志社大学	戸塚真由・石本恵梨奈・雨堤 啓 1,299
個人ハイゲーム	戸塚真由	(同志社大学) 266
個人ハイシリース	戸塚真由	(同志社大学) 738
個人ハイアベレージ	戸塚真由	(同志社大学) 207...5

優勝副賞・抽選賞を贈呈 今大会の男女優勝チームには副賞として商品券が贈呈された。また抽選賞として10名の選手にコーヒーチケットがプレゼントされた。

女子の部

予選1回戦は青森中央学院大学Aが1194をマークしてトップに立った。同志社大学は51ピン差で2位につけると、2回戦は1299と打ち上げて逆転した。京都産業大学が2位に浮上したが、144ピンの大差がついた。

3回戦は上位陣がほぼ同じスコアで形勢は動かず。準決勝では同志社大学が1164にまとめてさらにリードを広げた。そして決勝、同志社大学はラストも1194とし、333ピンの大差をつけて圧勝を遂げた。

準優勝の青森中央学院大学A



第3位の京都産業大学



準優勝の同志社大学

ガイド 全日本大学選手権大会... 今大会、女子は2人チーム戦を行う。予選9ゲーム、準決勝3ゲーム、決勝3ゲームの返り咲きとなった。

チームHG・HSの同志社大学



個人HG・HS・HAの戸塚真由(同志社大学)

株式会社 AIR 代表取締役 鷲見隆史 〒107- 東京都港区南青山6-7-5 0062 ドミール南青山310 ☎ 03-6434-1027 FAX 03-6434-1028 http://www.air-corp.jp	ミーフコーポレーション 寺村真代 〒533- 大阪市東淀川区東淡路2丁目3-28 0023 ☎ 06-6325-1171 FAX 06-6325-1170	株式会社 アサヒボウリングサービス 代表取締役 福森建司 〒350- 埼玉県川越市南田島843-1 0027 ☎ 049-226-4050 FAX 049-226-4061	日本エボナイト株式会社 代表取締役社長 加藤章 〒144- 東京都大田区西六郷4-36-5 0056 ☎ 03-3731-2271 FAX 03-3731-2274 http://www.nichi-ebo.co.jp/	レジェンドスター株式会社 代表取締役 高橋節雄 〒182- 東京都調布市深大寺東町8-2-9 0012 ☎ 042-480-2341 FAX 042-480-2344
株式会社 イースタンスポーツ 代表取締役社長 中野明 〒151- 東京都渋谷区代々木2-11-15 0053 新宿東京海上日動ビル9F ☎ 03-3379-7333(代) FAX 03-3320-4126 https://www.starlanes.co.jp/	株式会社 グランドボウル 代表取締役社長 原澤謙司 〒459- 愛知県名古屋市中区緑区忠治山201 8014 名古屋グランドボウル3F ☎ 052-623-7535 FAX 052-623-2548 http://www.grandbowl.jp/	徳島県ボウリング公認競技場協議会 徳島県ボウリング場協会 会長 森博史 〒770- 徳島市南末広町4-95 0865 スエヒロボウル内 ☎ 088-625-2256 FAX 088-652-3052 http://www.suehiro-bowl.co.jp/	福岡県公認ボウリング場協会 会長 秀嶋康成 〒811- 福岡県糟屋郡篠栗町尾仲1187-1 2413 ☎ 092-410-6911 FAX 092-410-6912	株式会社 アイワ徽章 代表取締役 村松寛治 〒105- 東京都港区新橋1-18-12 0004 ☎ 03-3503-0031 FAX 03-3503-0034 http://www.aiwakisho.co.jp/
株式会社 イマジクリエイション 代表取締役 柴山均 〒140- 東京都品川区東大井2-25-1 0011 ☎ 03-6436-8910 FAX 03-6436-8912	東洋ネーム工業 社長 島隆三 〒615- 京都市右京区西京極大門町12 0812 ☎ 075-313-0115 FAX 075-311-6271 http://www.toyoname.jp/	(株)ベースボール・マガジン社 ボウリング・マガジン 代表取締役社長 池田哲雄 〒103- 東京都中央区日本橋浜町2-61-9 8482 TIE浜町ビル ☎ 03-5643-3893 FAX 03-5643-3894 http://www.bbm-japan.com/	株式会社 B.Jプラネット 月刊ボウリングジャーナル 代表 越智祐吾 〒181- 東京都三鷹市下連雀4-11-4 0013 コート三鷹201 ☎ 0422-57-8196 FAX 0422-57-8196 https://b-jweb.com/	エースランド株式会社 宮崎エースレーン 代表取締役社長 藤元良一 〒880- 宮崎市高千穂通1-3-22 0812 エースランド内 ☎ 0985-25-6262 FAX 0985-25-5305 http://www.acesland.jp/

文部科学大臣杯 第60回全日本大学ボウリング選手権大会



王座奪還

同志社大学

青森中央学院大学

文部科学大臣杯第60回全日本大学ボウリング選手権大会が12月2日(金)から4日(日)にかけて、神奈川県川崎グラウンドボウル(公競No.114・023)で開催されました。女子の部では同志社大学が圧勝で41年ぶりとなる王座奪還を果たし、男子の部では青森中央学院大学が前回準優勝の雪辱を果たして3度目の戴冠となりました。

【詳細は3面】

2022年度 各連盟公認競技会・リーグ登録数

Table with columns: 地区名, 連盟, 競技会, リーグ, 公認件数, 開催実数, 公認件数. Lists bowling associations across various regions like 北海道, 東北, 関東, etc.

日本スポーツ賞・東京運動記者クラブ表彰

斉藤翔が最優秀選手に
全日本ナショナルチームメンバーの斉藤翔選手(学連)が、第71回日本スポーツ賞(読売新聞社)の「競技団体別最優秀選手」と、東京運動記者クラブボウリング分科会の一2022アマチュア最優秀選手」に選ばれました。



本選手権者に、同10月には第77回国民体育大会で成年男子個人戦を制して、ビッグタイトル之冠を達成した活躍が評価されました。

チーム戦のフェス THE TEAM FESTIVAL 2023
3月、神戸で開催決定!
ボウリングのチーム戦を象徴する「フェス」のような大会 THE TEAM FESTIVAL 2023が3月5日(日)に神戸六甲



イベントカレンダー 1月&2月
▽1月15日(日)18日(水) 全日本ナショナルチームウインターキャンプ 神奈川・川崎グランドボウル
▽1月20日(金)22日(日) 第51回全日本クラブ対抗選手権大会 兵庫・神戸六甲ボウル

協会副会長 佐藤直亮氏逝去
協会副会長で、東京都ボウリング連盟会長の佐藤直亮氏が、12月20日に逝去されました。



た。(享年81歳)
1963年に協会理事に就任。総務委員長、競技委員長等の要職を歴任し、2022年に副会長に、日本ボウリング機構(JBO)でも創設から4年間にわたり理事を務めました。

賛助会員、特別法人・個人会員紹介 <2022年12月12日以降登録者>
【特別個人会員】 垣内泰(連盟副理事長)、齋藤憲治(福岡県 亀岡偉民(連盟会長)、伊藤寛(JBC評議員、連盟理事長)、▽大分県 安藤寛 <順不同・敬称略>

Advertisement for スポーツくじ (Sports Lottery) featuring toto and BIG logos. Text: スポーツは育てることができる。スポーツくじ(toto・BIG)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。

Advertisement for JBC会長杯 第38回全日本年齢別ボウリング選手権大会. Date: 2023.2.10(金)▶12(日). Location: キャッスルボウル福山. Contact: 〒721-0974 広島県福山市東深津町4-16-25 TEL 0849-24-0200